体現シリーズ　シャウド１２
「明確さという贈り物」
ミッドサマー・ニューエネルギー・カンファレンス
ニューメキシコ州サンタフェ
クリムゾン・サークル　２００５年7月１６日

そしてこのように、親愛なるシャーンブラよ、私たちはこの「新しいエネルギー」の教室に、ともに集まっています。ああ、この日、あなた方は何が始まるかも知らずに、とても甘美に、優しく私たちを招いています（少々、笑）。私たちは今日、ここで、文字通り、私たち自身の波に、私たち自身のエネルギーの馬車に乗っています。ええ、そうです。私たちは、あなたがここに到着する何週間も前から、あなたとともにいます。ここ数日間は、あなたとずっと一緒にいます。
けれども今は、私たちはあなたと本当に一緒にいることができます。ただ隣や後ろの席に座るだけではなく、あなたの内側に座っています。あなたはそれくらい遠くまで来たのです。あなたは完全なる体現を許しました。それくらい、開き、怖れを手放したので、何でも怖れなしに体現することができるのです。あなたには私たちを受け入れることができます。何かが奪われるという怖れなしに、心をかき乱されるかもしれないという怖れなしに、自分が消滅してしまうかもしれないという怖れなしに、あなたの空間に、あなたの現実に、何でも受け入れることができるのです。ああ、あなたがたった今、やっているように体現することこそが、「神聖なる人間」である、本当のしるしなのです。

私たちはあなたの内側から話をしています。私たちはあなたの周りのあらゆるところから話をしています。この年に１度のシャーンブラのギャザリングにおいて、この部屋であなた方すべてと、また、今、聞いている人たちと、後にこのシャーンブラのエネルギーに心動かされる人たちすべてとともに私たちがこうしてシェアしているこの瞬間は、貴重なものです。

今日のシャウドは、おそらく私たちが今までしてきたものと、多少、異なるものになるでしょう。実際のところ、それはすべてあなたにかかっています。すべて、あなた次第です。たった今、この部屋に、あなたとともに集まっているのは、マーク、オアマ、ホワイト・イーグル、カウンシル、クァン・イェンのエネルギーです。いかにも、メアリーのエネルギー　―　祝福された、聖なる女性のエネルギーであるメアリー　―　もまた、この部屋にいます。メアリーはこの土地においては、母なるエネルギーそのものです。先住民、ファースト・ネーション（訳注：　ネイティブ・アメリカン）ですら、このメアリーのエネルギーを活用しました。先住民の人たちはメアリーという名前は使いませんでしたが、同じ存在でした。このすべてのエネルギーは、たった今、このシリーズの１２回目のシャウドにおいて、私たちとともにいるために、この部屋になだれこんでいます。

さて、私たちは入って来て、シャウドのためにシャーンブラのエネルギーを集めます。このシャウドは、本当にあなたの言葉であり、あなたのエネルギーであり、あなたの意識です。私たちは単にこれを集め、サポートしているだけです。私たちは、あなたに奉仕するために、ここにいます。あなたはたびたび、感じるのですが、　―　シャウドが行われる何日も前から　―　何が話されるかをあなたは感じています。なぜなら、それはあなたなのですから。今日は少し、違います。というのは、このシャウド１２のための脚本は２通りあるからです。そして、どちらを伝えるかはまだ、決まっていません。（少々、笑）

脚本は２通り、あります、シャーンブラよ。私たちは今日、そのうちのひとつをお伝えします。両方ではありません。ひとつをお伝えするでしょう。それは、この「今」という瞬間の、あなたにかかっています。それについて、明確であって下さい。明確でいて下さい。あなた次第です。あなたの、あの深呼吸をして下さい。
さて、この２つの脚本がどういうものなのか、私たちから説明してもらいたいのかもしれませんが、それはできません。あなたの感覚から出て来なければならないのです。

（ここで、エネルギーが突然、変化する）

ナマステ・・・　ナマステ・・・　ナマステ。私です、クツミがやって来ました（聴衆、笑）、トバイアスのチャネリングに割りこんでいます。ナマステ・・・（聴衆が答えるのを待っている）。

聴衆：　ナマステ。

クツミ：　おかしなことになっています。私、クツミはこのカンファレンスのスケジュールに目を通したのですが、トバイアスの名前や、他の人たちの名前はあったのですが・・・　ホワイト・イーグルや・・・　マークの名前も。しかも、今年はオアマまで招待されているではないですか（さらに笑）。スケジュールのページをすべて見ましたが、クツミはどこにもありません（さらに笑）。私は言いました。「クツミはどこなんだ？　きっと何か、手違いがあったに違いない。」　トバイアスにも確かめてみたのですが、無視されました（さらに笑）。

このすべてのことで気持ちが動転していることを言いたくて、シ

ャウドに割りこんできました。私が招かれないシャーンブラのイベントなんて、想像もできないので、今、こうして現われたわけです。ことのなりゆきに動揺しているので、私は自ら、ワークショップを開くことにしました。この場で宣伝しようと思います（さらに笑）。トバイアスには、脇に下がってもらいました。

私がワークショップを開くのは、ここで起こったことを不愉快に思っているからです。ですから、このワークショップを・・・「私は何なんだ・・・　どっちみち、牛糞ってとこか？」（大爆笑）これは、自尊心（self-worth）についてのワークショップになります。ワークショップの中では、たとえば・・・　インターネットで邪魔者扱いされるのはどんな気持ちか（さらに笑）・・・　とても空腹な状態でレストランにやって来たら、店はちょうど閉店するところで、もう食事ができない時の気分とか・・・　パートナーに捨てられたらどんな気持ちがするか、というようなことをカバーします。

おい・・・　私は何なんだ・・・　どっちみち、牛糞ってとこか？私が今、感じているのはこんな気持ちです・・・　自尊心を欠いているのは、カンファレンスに招かれなかったからです。だから自分のイベントを創るのです。この「おい、私は何なんだ・・・どっちみち、牛糞ってとこか」という、自尊心についてのワークショップを開きます。クリーブランド（注：オハイオ州にある都市）で開催します。（さらに大爆笑）　真冬にね（さらに笑）。

それから、参加する人に・・・　言っておかなければならないのは、参加費用はとても高いので、金銭的な余裕がない人は気を悪くするでしょう。（さらに笑）　私のワークショップを卒業したら、卒業証書ももらえます。「欠落した人間」であることが公認されるわけです（さらに笑）・・・　いかにも、いかにも、「欠落した怪物(lack-ness monster)」になるわけです（ネス湖の怪獣、ネッシーに引っかけている Lock Ness Monster）・・・それもまた、私のですが。ですから、顔を出して、トバイアスを脇に追いやって、カンファレンスに姿を現さなければなりませんでした。ナマステ・・・

聴衆：　ナマステ・・・

（この時点で再びエネルギーが変化し、トバイアスが戻って来る）

トバイアス：　２つの選択肢が、今日、あなたにはあります。（トバイアスが、話の流れを中断されることなどなかったかのように続けるので、聴衆、笑。）・・・　どちらを選ぶかはあなた次第です。私たちは内側に深く入り、この２つの選択肢を感じていただきたいと思います。それは岐路です。シャーンブラとしてのあなただけではなく、後に続く人たちのためにも、内側に入り、それぞれの異なる方向性を感じてみる時です。

深呼吸をして下さい。おそらく、あなたが内側に入った状態では、マインドから抜け出し、ハートのエネルギーに入るでしょう。どちらか一方の選択肢がより良いとか、悪い、ということはありません。どちらを選択しても、同じ場所に辿り着きます。ただ、２通りの異なるやり方があるだけです、シャーンブラよ、２通りの違うやり方があるだけなのです。そこに良い、悪いはありません。２つの選択肢があるだけのことです。両方とも、この日のために万全に準備されています。今、私たちに、あなたのエネルギーを感じさせて下さい。続ける前に、すべてのシャーンブラのエネルギーを感じさせて下さい。

過去１２ヶ月にわたり、１１のシャウドで私たちは、体現について話をしました。体現とは、怖れなしの受容であること・・・　障害物を取り除くこと・・・　あなたを押しとどめている物事を解放すること・・・　自分自身についてのあらゆるものを体現すること・・・　好きなもの、嫌いなものを体現すること・・・　過去世のエネルギーを体現すること・・・　行動に移されることのなかった、具現化することのなかったすべての可能性を体現することです。体現とは、怖れなしの受容なのです。

それが、あなたがこの１２ヶ月間、やってきたことです。自分自身であると思っていた物語を解放する、ということです。それは、美しい物語です。あなたが創造したものです。名作です。けれども、それすらも解放する地点がやって来るのです・・・　ああ、通りに投げ捨てるのではなく、否定するのでもありません。私たちが「解放する」と言う時は　―　「解放する」と私たちが言う時は常にそうなのですが　―　あなたの創造物の、エネルギー的な構造を、限界を、コントロールを取り外す、ということを意味します。

１年を通して話してきたように、「スピリット」が、「スピリット」の原エネルギーが創造をする時には、限界はありません。「スピリット」は創造し、それから、その創造物を祝福し、創造物がコントロールされることなしに、古い荷物を引きずることなしに、課題（agenda）も持たず、限界も設けずに拡大し、進化し続けさせてあげるのです。あなたが創造について覚えておくのは、こういうことです。

あなたは物語を創造します。この生涯において、物語に名前をつけ、入ってくる身体を形作ります。そして、ある地点まで来ると、

それがもはやあなたではないことに気づきます。それは、あなたのひとつの側面なのです。ですからあなたは、その物語を手放します。ええ、そうすると、当然のことながら、物事は変化します。

しかし、それはあなたを本当に拡大し、次のレベルへと行かせてくれるのです。あなたが存在するこの３次元を超えて行くのを、許してくれます。あまりにもリアルに感じ、あまりにもリアルに見えるこの３次元ですが、それはただひとつの現実に過ぎませんでした。この３次元は、非常に密度が濃く、分厚いので、実際、しばらくすると、淀んできます。透明度（clarity）に欠けてくるのです。あなたは明確さ（clarity）を失います。道に迷ってしまうのです。

ですから、体現することにおいて、自分であるもののすべて、そして自分の周りのあらゆるもの、あらゆる人、あらゆる物事を受け入れることにおいて・・・　ああ、そうすることで、新たな形で表現したいと望んでいるエネルギーが、解放されるのです。エネルギーは「新しいエネルギー」に入って行きたいのです。それが、あなたがこの１年の間、してきたことです。私たちはそうしてきたあなたを愛し、称賛しています。

あなたは、自分自身を大切にすることを学びました。このような言い方をしなければならないのは、妙な感じがします。けれども、確かにそうでした。あなたは自分を大切にすることを忘れていたのです。自分の身体に敬意を払い、マインドに敬意を払い、スピリットに敬意を払うことを忘れていたのです。

あなたの旅に敬意を払って下さい。自分自身を大切にして下さい。教師として、あなたは自らを大切にする必要があります。自分自身に贈り物を与える必要があります。ある種、自己中心的なやり方をすることは、自己愛を持つことは、悪いことでも何でもありません。悪いことなど、何もないのです。いつの間にか、人間の意識が、それは悪いことだと決めつけてしまったのです。

ここから出て行って、世界中の人々が自分自身を愛するのを見ているところを、想像してみて下さい。そうだとしたら、何という祝福でしょうか！　ええ、それは、まさにこの場所で、あなたから始めることができるのです。自分自身を大切にして下さい。自分自身を愛して下さい。自分自身を慈しんで下さい。そうすることに悪いことなど、何もありません。

あなたは自分がわがままになるのを怖れています。あなたは、そこから超えて行っているのです。あなたが怖いのは、おそらく、過去にわがまま放題にしていたからかもしれません。あなたは不安定な状態だったのです。けれども、今、あなたのエネルギーはバランスを取り戻しています。

私たちが言ったことを思い出して下さい。「エネルギーは解決を求めています。エネルギーは独自のバランスの形態を求めているのです。」　エネルギーがアンバランスなのは、不自然な状態なのです。自分自身を愛することを怖れないで下さい。あなたが過去にわがままをしてきたことで起こったことを、怖れないで下さい。

あなた方の中には、いまだにアルコール依存症というエネルギーを携えている人がいます。あなたはそのような障害物を立てかけてきました。あなたはこう言い続けます。「私はアルコール依存症だ。」　この瞬間に、私たちが今いるこの安全で、聖なる空間において、それを手放し、自分自身を愛することができますか？あなたはアルコール依存症ではありません。あなたは飲み過ぎた天使なのです。（聴衆、笑）　今、あなたはそこから超えて行きつつあるのです。そのように酒に酔うことは自分のためにはならないことは、もう、あなたにも分かっています。

食べ過ぎたり、何かをし過ぎるのは、あなたの役には立ちません。今はもう、バランスという形をとることです。そのバランスとは、あなたの中にあり、たった今、あなたとともにあります。ちなみに、何人かの人のために言っておかなければなりませんが　－　バランスとは、退屈なものではありません。バランスとは、独特な形の完了であり、表現なのです。

この１年を通して、私たちは魂の自由について話をしました。あなたはアダマスから、光栄なことに、数回にわたり、話を聞きました　－　何と言うか　－　アダマスから何度か、揺さぶりをかけられましたが、エネルギーを動かし、あのセント・ジャーメインのエネルギーを、錬金術と、変成のエネルギーを流しました。私たちは魂の自由について、広範囲にわたり、話をしてきました。魂の自由という状態において、あなたは自ら選択し、なりたいと望む存在に、輝きを放つ、共時的な存在となるのです。

ああ、あなたはたった今、輝きを放っています。あなたの中に、あなたを通して流れこんで来るエネルギーがあります。あなたから祝福を受けたそのエネルギーは、この部屋に、そしてこれを聞いている人たちにも、途方もない輝きを引き起こしています。あなたは美しい、輝きを放つ存在です。

あなたは今日、さらに多くを耳にしたのですが　－　昨日もです

が　ー　共時的な人生について聞きました。共時的な人生とは、あなたが開き・・・　体現し・・・　自分自身を愛し・・・　自らに自由を与え・・・　心配性な考え方から抜け出し、「新しいエネルギー」の存在の在りように入る時・・・　あらゆるものが共時的となるのです。それは、実際、その瞬間に起こるのです。すべての出来事が、ただ、流れこんで来るように思えます。文字通り、質問がなされる前に、すでに答がそこにあります。

それこそが、実際、「新しいエネルギー」の本当の、自然な形なのです。質問がなされる前に、答がそこにあります。それが本来の形なのです。その傾向がなぜ、失われたかは、私たちには定かではありません。何かを必要だと思うより前に、あなたに必要なすべてのものがそこにある、という存在状態に、もう戻る時なのです。そうすれば、何かを必要とする必要性も、本当に解消するのです。

あなたは過去１年間を、体現し、解放し、許容する（allow）ことに費やしてきました。私たちはこのシャウド１２という地点に到達しました。あなたがこのシャウドの方向性を選択した今の地点へと、到達しました。私たちは、これが特別な日であると言っておきましょう。今日は、３重の７の日です。（訳注：　２００５年（２＋５＝７）　７月１６日（１＋６＝７）　あなたが数に支配されたり、コントロールされるということではないのですが、皆さんはある特定のエネルギーの道を選ぶことがあるようです　ー　３重の７のように　ー　時間であったり、ある出来事であったり、儀式と呼ばれるものもあります。それが、私たちが今日、やっていることです　ー　３重の７とはつまり、この日、重要な可能性が、まさにこの場所に、あなたとともにあるということです。それは一種、あなたに流れこむ、さらなる可能性があり・・・７とは、聖なる、神秘的な、変容するものを表わしています。私たちがこの日、この時に、ここに座っているのは、不思議でも何でもありません。

さて、私たちがなぜ、ここにいるかという核心に触れる前に、３つの重要な要素について話をさせて下さい。このすべてに結びつく、３つの重要な特質について、次の１年間、あなたが文字通り、自らに携えることになる、３つの事柄について話をします。それらは極めてシンプルなイズム（特性）ですが、あなたが今後、やることになるワークの、まさに鍵となるものなのです。

まず最初に、シャーンブラよ、「神」とは「力（power）」ではないことを理解して下さい。人間の意識は現在、「神」を力と同一視しています。「神」は雲や、稲妻や、木を創造することができるとされています。「神」は、物体を動かすことができるとされています。「神」はこれらすべての強力な物事をなし得るとされています。

人類はいまだに、「神」は力である、という意識を持っています。神と力　ー　この２つの概念の間には、直接的で、関連した、エネルギー的なつながりがあります。要約すると、世界中の宗教が、いまだに「神」とは力であると感じているのです。彼らは、「神」とその力を怖れています。

これはたいしたことではない、と思うかもしれません、シャーンブラよ、けれども、大きなことなのです。このことはあなたが意識を理解するのを助けてくれます。人々がなぜそのように振る舞うのか、自分がどのようにして物事を見ているのかを理解する助けになります。「古いエネルギー」とは、「神」は力である、というものです。「新しいエネルギー」では、新しい意識においては、「神」は単に、表現に過ぎません・・・　表現です・・・　絶えず創造し・・・　創造物の背後に力を必要としないものです。「力」というのは、「古いエネルギー」の概念です。

さて、私たちはあなた方に、エネルギーの物理学について詳細に述べてきました。ここでざっと、おさらいをしてみましょう。エネルギーというものは、ありません。エネルギーは存在しません。潜在的な可能性として以外には、存在しません。「フィールド」（場）や、グリッド　ー　何と呼んでいただいても構わないのですが　ー　それは中立的な存在状態における可能性以外の何物でもなく、集団であれ、家族であれ、個人であっても、そのような意識によって活性化されるのを待っているのです。

すべての真の源となるものは、中立的な存在状態にあり、すべて、可能性であり、すべて、中立的なものなのです。それは課題（agenda）を持たず・・・　欲求を持たず・・・　意識により活性化されるまでは、それ自身の動きはありません。活性化されると、それはエネルギーの性質を帯びます。いわゆる肯定や否定、プラスとマイナス、男性的、女性的・・・　どのように称してもいいのですが、このように様々な種類のバランスを帯びるのです。つまり、二元性の性質を帯びるのです。すると、それは活動を開始します。

この肯定からマイナスまで、常にそこにはバランスが保たれています。通常は、私たちが以前のシャウドでも言ったように、大体、３分の２と３分の１のバランスに保たれています。それは常に変化していますが、それが肯定的な方向であろうと、マイナスの方向であろうと、３分の２と３分の１のバランスに再分類される傾向にあります。しかし、それは、「古いエネルギー」の性質なの

です。「古いエネルギー」の世界は文字通り、そのように作用し、燃料を供給されています。

けれども今、「新しいエネルギー」においては、「神」は単なる表現に過ぎません。「力」は必要ありません。この古い、肯定的、否定的というものすら、必要ないのです。あなた方の世界において、否定的なものも、肯定的なものも活性化する必要のない状態で存在し、創造するところを、少しの間、想像して、感じてみて下さい。「古いエネルギー」のバランスは、そこには必要ありません。そこは、「新しいエネルギー」の種類の表現で機能しています。

いいですか、表現と力、あるいはフォース、というのは、２つの異なるものなのです。私たちがここで語義の違いを取り上げているのは分かっていますが、英語というのは、場合によっては非常に制限のある言葉だからです。けれども、想像してみて下さい・・・　あなたが力を持たずに、共時的な人生を生きているのを、少しの間、感じてみて下さい。それは単純に純粋で、明確な（clear）表現なのです。これは、ひとつ、覚えておいていただきたい、非常に重要なことです。「神」は「力」ではありません。「神」は表現なのです。

意識がそのような理解の地点に到達すると、宗教が変化し、人間が互いに作用する形も変化するでしょう。人間がそれぞれ、関わり合う形が変化します。これまでは、権力闘争でした。誰もが何とかして同化しようとし、寄り集まり、力を奪い合い、自らの物語をさらに構築するか、「故郷」へ帰ろうと努めるか、時にはその両方を行なうこともありました。

２つめの点として覚えておいてほしいのが、シャーンブラよ、それは・・・　私たちはメタファー（比喩）として「火の壁」の話をしました。あなたが「故郷」　―　偉大なるセントラル・サン、王国、スピリットとひとつであること（oneness）　―　どのように呼んでいただいても構わないのですが、あなたが「故郷」を離れて、「故郷」を去ることを選択して、スピリットにより祝福を受け、スピリットにとって未知のものを探求するために「故郷」を立ち去る時、あなたは、私たちが「火の壁」と呼ぶものを通り抜けました。その「火の壁」において、あなたの個人としてのアイデンティティが創られました。いわゆる、あなたの魂としての存在が、あなたの「創造性」が創られたのです。

「火の壁」を通り抜ける時、あなたはさらに、無数の断片に粉砕されました。「火の壁」を通り抜ける体験において、粉々になることで、あなたは起こり得る、あらゆる可能性もまた、体験したのです。本当にたくさんの・・・　本当にたくさんのものです。可能性の内側で、さらに様々な可能性を体験しました。このすべてが、ある特定の時間におけるひとつの体験が、すべてあなたに向かって来るのを想像してみて下さい。あなたが選択し得たであろう、あらゆる可能性があなたの中に流れこんで来るのを。想像してみて下さい。

さて、私たちはここで、あなたをあまり惑わせたくはないのですが、そしてこれは今夜の議論の的となることでしょうが、ある意味で、あなたはいまだに、「火の壁」にいるのです、シャーンブラよ。私たちすべてです。私たちはいまだに「火の壁」を体験しているのです。

あなたはひとつの可能性を選び、そこに飛び乗りました。そしてその可能性とは、「火の壁」を去り、この物理的な宇宙と、すべての次元を創造するという冒険へと旅立ち、このシャーンブラのギャザリングに、まさにここに座ることで完結するという現実に思えたでしょう。しかし、それはあなたが選んだひとつの可能性だったのです。そこには、同等の、あるいは同じように重要なバランスを持つ、たくさんの、たくさんの他の可能性があるのです。

ですから、ある意味で、あなたはいまだに「火の壁」にいると言えます。可能性はすべて、まさにそこにあります。様々な可能性があなたの中に、あなたを通して、夢の流れのように入りこんで来て、流れ出して行きます。

宇宙のすべての天使たちが、大天使たちが感じ、知り始めていることのひとつに、ある地点で私たちはこのすべてを減速させなければならなくなった、ということがあります。私たちは、この物質的な存在の形態に到達しなければならなかったのです・・　いわゆる地球に・・・　物質に・・・　エネルギーを減速させ・・・　３次元の・・・　より真実に近い、より壮大な自分自身への理解を獲得するために・・・　私たちを解放するために・・・　あるいは、ある意味で、自分たちをこの「火の壁」において、再統合するために。

さて、現在、私たちが文字通り、体験していることのひとつが、私たちは今でも「火の壁」にいる、ということです。そして私たちは、粉々になったすべての部分と断片を、意図的に粉々にしたもの、大いなる愛をもって粉々にしたものを再統合する手段として、３次元の現実に、私たちが選んだ物質の現実に存在するという可能性をさらに選択しているのです。それらを取り戻すには、私たちは３次元の道が、物質の世界がベストであると感じたからです。

いまだに「火の壁」にいると考えるだけで、あまりのことに、ひょっとすると、あなたは気が遠くなるかもしれません。けれども、あなたのハートは私たちが何を言っているかを理解しています。ハートは理解しています。

それが今後１年間で何度も戻って来る、２つ目の重要な特質と言えます。あなたが、そして私たちが今日、話したことの意味を、より深く理解することでしょう。

次に覚えておくべき特質ですが　－　これを聞くと、本当に頭がくらくらするかもしれませんが、ハートは開くでしょう　－　あなたはすでにそこに到達しています。あなたはすでにこのすべてを完了したのです。これはまさに、真実です。あなたが今、していることは、そこに到達するという体験を楽しんでいるのです・・・　お分かりでしょうか。

あなたはすでに到着しました。あなたはすでに、アセンションをしました。すでに統合しました。したのです。ああ、私たちは象徴的に言っているのではありません。文字通りのことを言っているのです。あなたはすでに「新しいエネルギー」へと移行したのです。すでにあなたの完全な「創造性」・・・　どのような言い方をしても構いせんが、を受け取ったのです。あなたは全周期を終えたのです。サークルを完結したのです。

するとあなたは言います。「けれども、それじゃあ、なぜあらゆるものがそのように見えるのですか？　なぜ不完全に見えるのですか？」　なぜかと言えば、それがあなたの見事な、素晴らしい、創造性に溢れた欲求の一部だからです。今、あなたはそれを体験したいのです・・・　いいですか。ですから、あなたは体験を行なっているのです。

さて、このことはきっと、あなたにある種の安心感を与えるはずです。おそらくは。それについて毎日、心配するのではなく、もう、体験することを楽しめるからです。あなたはすでにそこに到着したのです、シャーンブラよ。もう、体験を楽しんで下さい。ここからそこまでの間の道のりに、罠などはありません。ブギーマン（訳注:　子供をさらって行くと言われる鬼）などいません。あなたをむさぼり食うようなものは、どこにもいません。あなたから奪おうとするものなど、何もないのです。

では、あなたはどれくらい、体験したいですか？　どのようにして体験したいのでしょうか？　そもそも、これが先ほど私たちが尋ねた質問です。２通りの脚本です・・・　それはあなた次第です。

そもそも、脚本とは　－　要約して言うなら　－　２つの脚本とは、「難しいやり方」か、それとも「簡単なやり方」か、ということです。（聴衆、笑）　とても単純な言い方をしているのですが。ひとつめのやり方は困難なものでした。それは殉教者のやり方です。肩に十字架を背負うやり方です。苦しみという道です。ものすごいトラウマとドラマを体験して行く道でした。

でも、どうでしょう、それもまた、時には面白いものです（さらに笑）。ただ、そこにはそれ自体に罠があるかもしれないのです。私たちはあなた方が「NO」と言うのを聞いて、とてもうれしく思います。それは罠になり得るからです。それは・・・　あなたを、身動きをとれなくさせてしまうかもしれないからです。もう、十分なのではないか、と私たちは考えています。いくつもの生涯で体験してきたのだと。ですから、おそらくもう、先に進む時ではないか、と（聴衆の多くが、「YES」と言っている）。

もうひとつのやり方とは、ラクなやり方であり、共時性です（聴衆からさらに多くの「YES」）・・・　シンプルさという道であり・・・　怖れを伴わない道であり・・・　豊かさの道であり・・・　輝きを放つ教師となる道です。あなたが現在、この惑星にいるのは、自分で選んだからです。そうする必要はありませんでした。あなたがここにいるのは、教師となるのを選んだからです。あなたは自らに、とんでもない体験を与えました（少々、笑）。そうすることで、より良い教師になれると思ったからです。アダマスのゲームをしたわけです　－　「私の苦しみはあなたのものよりひどかった（爆笑）、私の問題の方がすごい。」　－　なぜならあなたは、こう感じたからです。A)　このゲームは面白い。　B)　この体験が、あなたが今後、ともにワークして行くことになる人たちのために、大いなる共感と愛、知っている状態(knowingness)を与えてくれると感じたからです。

さて、あなたは簡単なやり方を選びました。そうですね？　それでもなお、あなたはこの深い叡智を持っています。それを犠牲にはしませんでした。それでもなお、あなたには広大な知識が備わっています。あなたの内側には、今でもたくさんの感情があります。では、簡単なやり方で行くのですね。それは良いことです。私たちはいささか、難しいやり方に疲れているものですから（さらに笑）。

では、次のレベルに行きましょう。贈り物を与える時だ、ということです。簡単な物語に、自分のためにラッピングを施した贈り物を。それは難しい物語にはないものですが、簡単な物語にはあ

るのです。難しい物語がどんなもので包まれているのか知りたくもないでしょうが。（さらに笑）　それは私たちが先ほど耳にした、自尊心の欠如についての、あのちょっとした学校に関係しています（さらに笑）。私たちがヴェールのこちら側で楽しませてもらい、ジョークを言い合っていたのは確かです。今日１日、クツミを閉じこめておいたはずなのですが。（さらに笑）

ですから、今がその時なのです。極めてシンプルです。贈り物という時です。「明確さ（CLARITY）」という贈り物の時なのです・・・「明確さ」という。あなたはそれに値します、シャーンブラよ。あなたはこの日、自らにそれを与えました。それは、美しい、光輝く、輝きを放つ宝石としてここに、この部屋の中心に置かれています。私たちが創造したこの安全な空間に。それはあなた方１人１人の中にもある、贈り物なのです。

あなたはこの「明確さ」を寄せつけませんでした。時が来るまで、遠ざけて来たのです。そして今、この３重の７の日に、あなたはまさにその時だ、と感じたのです。まさにその時が来たのを、あなたは知っています。あなたはこの贈り物を選びました。さて、それは「明確さ」です。「明確さ」とは、能力です・・・　ちなみに、そうなのです、覚醒というだけではありません。覚醒は、「明確さ」の最初のステップだったかもしれません。けれども、これは違う種類の「明確さ」です。つまり、あなたの人生における、「新しいエネルギー」の「明確さ」なのです。

私たちが先程、話したように、物事がひどく、淀んでしまうことがあります。物事をありのままに見ることが困難なのです。時々、あなたはとても曖昧になります。自分がしていることが分からなくなり、途方に暮れることがあります。

しかし、あなたは今、自分自身に与えたのです。自らに「明確さ」という贈り物を授けました。それは様々な形をとって、あなたのもとへやって来るでしょう。どのようにしてやって来るかという期待を持たないことです。文字通り、明確な視力や聴力を得る人もいるでしょう。ほとんどの人にとってそれは、単純に、「知っている状態」における「明確さ」であり、目に見えるものを超えて、この現実と次元を超えて見るようになることです。

いいですか、木ですら・・・　あなたはそれを木として見ます・・・そして言います。「樹皮があり、根があり、葉がある。」　ああ・・・それが本当は何なのか、明確にしましょう。別の層、あるいは別のレベルを見てみましょう。木が持っている、そしてあなたが木に対して抱いている幻想のいくつかを無視しましょう。木の内側には、躍動する、生命力のエネルギーがあります。あなたが、ひとつの現実のレベルから　ー　いわゆる３次元から　ー　他のものへと飛び移り、自らを拡大させてあげれば、それを見ることができます。感じることができます。あるいは知ることができます。

ええ、私たちが先日、話した、エネルギーの流れに飛び乗ることができるなら、箱から出ることができるなら、これらの現実に拡大していくことができるのです。渦に飛び乗って下さい。サークルを求めて下さい。上下するエネルギーとともに、漂って下さい。中には入ったり、出たりするものがあります。このエネルギーには、入ったり、出たりするものがあるのです。ある瞬間にここにあったものが、次の瞬間にはなかったりします。あなたは中にいるのを感じ、外側にいるのを感じます。そのうちのひとつに飛び乗ってみて下さい。

シンプルになって下さい・・・　シンプルになって下さい。自分は今、「明確さ」を選んでいるのだと、自分自身に伝えて下さい。そうすれば、木の真実の姿を見ることができるでしょう。あなたはこの幻想が　ー　木が樹皮を持ち、根があり、葉があるという　ー　ことが、ひとつの層であり、レベルであり、ひとつの幻想に過ぎないことが分かるでしょう。

ああ、それから、あなたは人々を相手にする時に、極めて曖昧になることがあるようです。あなたは、相手が投影しているエネルギーだけを、見ているのです。そしてそれが、彼らの唯一の側面だと考えます。明確であって下さい。「明確さ」を招いて下さい。私たちが言ったように、それはこの部屋の中心にある、宝石です。それが今、あなたの「ひとつのチャクラ」へと流れこんでいます。私たちが話している今も、流れこんでいるのです。

あなたがこの部屋に座っていないとしても、あるいは今、聞いていないにしても、これを後になって読むか、聞く場合には、そこには理由があるのです。あなたがそれを望んだのです。この「明確さ」はあなたのものです。あなたに属しています。あなたが創造しました。そして今、あなたはそれを生み出すことを選択しました。

「明確さ」は、あなたが関わる人々を、目に映るものを超えて見る能力を与えてくれます。ええ、彼らはゲームをします。彼らも表面的なものを身につけているのではないでしょうか？　「明確さ」が、彼らのエネルギーを見せてくれます。「明確さ」が、彼らが本当は誰なのかを見せてくれるでしょう。「明確さ」はまた、あなたと相手との関係において、自分が誰であるかを明らかにしてくれるでしょう。

「明確さ」は、この古いゲームである、エネルギーや力をめぐる闘い、互いに奪い合い、操作し合うことを・・・　解消します。他人から自分のエネルギーを取り上げられることはなくなりますし、あなたが彼らのエネルギーを取り上げることもありません。あなたには必要ないのです。また、究極的には彼らにもそのようなことは、必要ありません。

「明確さ」は、現在、あなたの人生に存在する可能性をすべて見せる助けをしてくれるでしょう。それらの可能性はあなたを取り囲んでいます。あなたの周囲で渦を巻いています・・・　次の瞬間に何が起こるかという可能性です・・・　今後、あなたの人生にどんな表現が生まれるか、という可能性です。

あなた方の多くが明確さに欠けています。泥やタールの層が、周りに何層にもこびりついています。そしてあなたは私たちを呼びます。こう言います。「私が知っておくべきことは、何ですか？」私たちは、ただ、あなたを愛しています、と言うだけです。

私たちはあなたに今、明確になれるのだ、ということを知ってほしいのです。それは魔法のようなものではありません。奮闘したり、何とか頑張らなければならないものではありません。あなたの人生で「頑張る（trying）」のをやめて下さい、シャーンブラよ。その言葉をあなたの語彙から取り除いて下さい・・・　もうこれ以上、頑張らないことです。それはただ、在るのです。それは可能性なのです。あなたは、魂の「明確さ」を通して、この現実に、また他のたくさんの現実に表現を生み出すことを選んだのです・・・　お分かりでしょうか・・・　もう、頑張るのは、やめて下さい。頑張ることは、努力や苦労のエネルギーを生み出します。あなたはもう、簡単さを選んだのです。つまり、あなたは楽な人生を望んでいるのです。

頑張ることではありません。選択することなのです。自らの選択と、可能性についての「明確さ」を許容し、入ってくるままにさせることなのです。現在、あなたの周囲には、ほとんど無数と言って良い程の可能性が渦を巻いています。最も近いものをあなたは選びがちですが、そうでなければならない、ということはありません。瞬時に変更して、別の可能性を選ぶことができるのです。

それから、ええ、あなたがたびたび、こう言うのは知っています。「可能性を選ぶ前に、そこに何が含まれているのか、正確に知っておかなくては。（少々、笑）　脚本を読んでおきたい。不利な条件を知りたい。あらゆる詳細も、波及効果も知っておきたい。選択する前に、このすべてを分析したい。」

たった今、あなたは可能性を逃がしました。この時点で、あなたの掌をすり抜けてしまうのです・・・　分かりますか・・・　なぜなら、あなたは頭を使って切り抜けようとしているからです。分析しようとしています。吟味しています。すると、その内側に含まれている「今」という瞬間が、自然発生するものが、共時性が失われるのです。

あなたは、あらゆる可能性を感じることができます・・・　いいですか・・・　先程、やったように、美しい、美しい体験です。今日、あなたには、２通りの脚本の可能性がありました。あなたは自分自身に感じさせてあげました。ええ、マインドが多少、邪魔をしたのは、私たちも知っています。しかし、直感において、ハートにおいて、「ひとつのチャクラ」において、あなたはすでに知っていました・・・　すでに知っていました。それを感じたのです・・・　ですから、あなたの可能性の中から、「明確さ」が出てきたというわけです。

頭から抜け出さなければならないのだ、ということを、私たちは強調しておかなければなりません。魂とチャクラの感覚をもって、最も良いと感じられるものを選んで下さい。最善だと感じられるものを。選び、それを表現して下さい。

「明確さ」は、あなたの周りにあるすべてのエネルギーに対処するのです。とてもたくさんのエネルギーがあります。本当にたくさんのエネルギーが、あなたを取り巻くこの３次元の現実と、人間の意識の外側のエネルギーがあります。それは、渋滞した高速道路に似ています。混乱しやすく、困難で、フラストレーションを引き起こすようなものであり、文字通り、あなたをすり減らしてしまいます。

それは、興味深い原動力です。あなたが明確さに欠けると、その分、あなたは疲れてしまいます。疲れれば疲れるほど、明確さに欠けます。明確さに欠ければ、それだけ疲れます。終わりのないサイクルです。あなた方の中には、文字通り、疲れきっている人もいます。

さて、ある地点で何が起こるかと言うと、あなたはあまりにも疲れ果ててしまい、手放さざるを得なくなります。コントロールを手放さなければなりません。内側にあるスピリットの源へ帰らなければなりません。そうすることで、少しの間、あなたは元気になります。安心して、ひと息、つきます。そしてすぐに、古いサイクルへと逆戻りするのです。

シャーンブラよ、もう、そこから抜け出しましょう。「明確さ」を持ちましょう・・・　「明確さ」を。「明確さ」とは、物事が起こる前に知る能力のことです。「明確さ」とは、物質的なものであれ、非物質的なものであれ、何でも見抜くことができる能力のことであり、中核をなす本質を、中核をなすエネルギーを理解する能力なのです・・・　いいでしょうか。とてもシンプルです。これを解明しようとして、頭脳に頼らないで下さい。本当にシンプルなのです。

私たちは笑っています。いいですか、あらゆるものが、エネルギーからできています・・・　あらゆるものです。私たちが語りかけているマイクも・・・　特定の物理的な形態をとり、特定の機能を果たすように創られたエネルギーからできています。しかし、少しの間、これを明確にして下さい。それについて明確でいて下さい。これは、見た目とは違うものなのです。

目に見えるものがすべてではありません。これは他のものでもあります。このマイクに語りかけた、すべての人々のエネルギーがあります。それは　―　存在の最も明確な在りようにおいて　―　人間の聴力の範囲すら越えて、エネルギーを発信し、配信する能力であり、たった今も行われています・・・　いいでしょうか。明確であって下さい。そこに入って行って下さい。たくさんの層に入って行って下さい。シンプルな、中核をなすエネルギーの層まで降りて行って下さい。

あなたはあらゆるものを、ありのままに、明確に見始めるでしょう。人であっても、物や木、植物であっても、そのたたずまい自体に惑わされることはもう、なくなるでしょう。あなたは見るようになるでしょう・・・　とても明確になるので、どんなものを見ても・・・　それが人であっても・・・　物体であっても・・・あるいはたった今も辺りに漂っている無数の天使たちの一人ですら、その、もともとの「創造者」としてのエネルギーを見ることができるようになるでしょう。

「明確さ」、ええ、それには確かにあなたのイマジネーションが要求されます。イマジネーションとは単に、表現されるべき創造性を運ぶ手段なのです。ですから、あなたのイマジネーションを招いて下さい。

あなたは言います。「でも、トバイアス、分かりません。どうやって明確にするのですか？」　明確であることを選択して下さい・・・　「明確さ」を見て下さい・・・　「明確さ」を知って下さい。今後、数日間、数週間、数ヶ月間、どんな物体や人でも見て、そして、明確にして下さい。これは、呼吸を通じてできます・・・　明確にして下さい。また、古いものの見方を、物事を観察する際の古い、条件付けされた、３次元のやり方を、これを使って一掃して下さい。明確であって下さい。それはある意味で、あなたの目の前に姿を見せる層や、見せかけを消失させるでしょう。そうしてあなたは、さらに遠くを見ることができるようになります。もう一度、明確にすれば、ずっと深く、より遠くを見通せるようになるのです。

これはサイキックな訓練ではありません。立ち入って、侵害するということではありません。物事が持つエネルギーの最も真実の、最もシンプルな姿を見て、従来のものの見方を打破し、３次元の箱から抜け出すことなのです。

あなたがこの日、自分自身に与えた、この「明確さ」という贈り物は・・・　ああ、それは祝福なのです。長いこと待ち望んできた祝福なのです。やがて来る次の時代に、あなたに役立つことでしょう。実際のところ、あなたがここから向かう場所では、「明確さ」が要求されます。あなたが外見に惑わされることは、もはや、なくなるでしょう。現実であると思っていたもの、現実ではないと思っていたものに、もはや惑わされることは、なくなるでしょう。エネルギーを構築する最もシンプルな土台に入るために、「明確さ」を持つ能力が、何に対しても、重要となります。非常に重要となります。

あなたが明確になるために、私たちを呼び出さないで下さい。それは、あなたが自分自身に与える贈り物なのです。あなたが自分自身に与える贈り物なのです。この日、それを受け取って下さい。それを活性化するために何かをする必要はありません。それを復活させる必要はありません。下取りに出す必要はありません。それはもう、常にそこにあるのです。ただ、忘れずに使うことだけです。少しだけ時間がかかりますが、使えば徐々に、板についてきます。「明確さ」・・・　使えば使うほど、そこにあるようになるでしょう・・・　たとえば、あなたが本を書いている時の「明確さ」というのがあります。

ええ、そうです。あなた方の中にはあまりにも複雑で、曖昧になってしまったため、外側にあるすべての意識のエネルギーを文字通り、あなたのもとへ入りこむままにさせてしまい、言うなれば、物事をどんよりと、不透明にしてしまう人がいます。意識は現在、そのような状態だからです。淀んだ川のようなものです。それはでも、良いのです。それは自ら淀んだ川になることを選んでいるのです。しかし、あなたは、透明な（clear）川になることを選択しています。

このことはこのシャーンブラの物語を、私たちに思い出させます。短い物語です。（トバイアスが過去に、長い物語を「短い」と言って話したいきさつがあるので、少々、笑いが起こる）　７人の話ではなくて、たった１人の話です。彼女の名はクレア（Clare）と言います。クレアはパーティに誘われました。友人が電話してきて、言いました。「皆で、集まるのよ。パーティを開くの。何１０人も来るけど、これは仮装パーティだから、衣装を身につけて来てね。」

実際、クレアはそうしました。衣装を身につけました。魔女の格好をしました。魔女というのはシャーンブラにどこか、ふさわしいと私は思いましたので。（少々、笑）　クレアはパーティに行きました。1晩をそこで過ごし、様々な衣装を身につけた他の人たちを観察しました。

翌日、友人とコーヒーを飲んでいると、その友人が聞きました。「ところでクレア、パーティはどうだった？」　クレアは言いました。「食事はおいしくて、飲み物も素晴らしかったし、音楽も素敵だったけど、大変だったわ。知っている人がいなかったから。」そこにいたのは皆、彼女の友人だったのですが、誰もが変装していたため、知り合いがいなかったとクレアは感じたのです。彼女はあまりにも自らの現実と幻想に入りこんでいたため、そこにいたほとんどの人を何年も前から知っていたにもかかわらず、誰１人として見分けることができなかったのです。

シャーンブラよ、地球における人生はこのようなものであったと言えるのではないでしょうか。仮装パーティをしてきたようなものなのです。あらゆるものが、何かに変装しています・・・　人々はアイデンティティという変装を身にまとっています・・・　植物や動物は、植物や動物という変装をしています（少々、笑）・・・あらゆるものが何かをまとって登場するのです。けれども、それがすべてではありません。また、当然ながら、それが中核をなすエネルギーでもないのです。「明確さ」において、あなたは幻想を即、通過し、変装を通過して行くことができます。ですから、あなた自身の人生で起こっていること、あなたの周囲にあるあらゆるものに対して、非常に明確であって下さい。

ちなみに、「明確さ」とはまた、たやすさでもあります。本当に簡単なのです。それを使い始めて下さい。それに取り組み始めて下さい。グループで集まって下さい。「明確さ」に取り組む際にいくつか言っておきたいのが・・・　そこに努力があってはならないということです。それは単に、選択なのです。幻想を超えて中核をなすエネルギーに入って行くという選択であり、表面を超えて真の現実に入るという選択なのです。物体を見て下さい。人々を見て下さい。あなたはただ、息を吸いこみ、こう言うだけで良いのです。「私は、明確さを選択する。」

さて、ここで興味深いことが起こるかもしれません。あなたのマインドはまだ、追いついていません。人間の物理的なマインドは、あなたが今後、受け取ることになるようなインプットを感知するところまでは、まだ到達していません。ですから、入って来ている情報のいくつかを理解しないのです。あなたにとっては、マインドを通さずに何かを理解するという概念に思いをはせることすら、困難なのです。

しかし、ここが、「新しいエネルギー」の「明確さ」の、もうひとつの美しい恩恵が入って来る場所なのです。ああ・・・　あなたはこれにより、「神聖なる知性」を、魂の在りようを、内なる知っている状態（inner knowingness）を、「ひとつのチャクラ」を使うことができるようになるでしょう。頭を抜け出し、あの、中心である場所に入って行くでしょう。

あなたが他人を見る時、情報を受け取り始めるでしょう。あなたは呼吸をして・・・　明確にし（clear）・・・　相手の本質へと入るのです・・・　もちろん、侵害するのではありません。そうではなく、入って行き、相手の真の性質を見るのです。さて、最初は、頭では、何が発生しているのかまったく、理解しないかもしれません。けれどもあなたのハートは知っています・・・　ハートは知っています。マインドは、あなたの物理的なマインドは　－　それは単純に追跡、記録、解析する装置のようなものに過ぎませんが　－　マインドもやがて追いつきます。それはまた、文字通り、成長するでしょう。あなたのマインドは成長し、この中へと拡がって行くでしょう。ただ、情報を受け取って下さい。それはそこにあります。ただ、それはマインドを通じて入って来ることはありません。

あなたが接するあらゆるものに対する「明確さ」・・・　私たちがここから向かう場所では、それはあまりにも重要なものです・・・　いいでしょうか。私が前に言ったように、あなた方の中で、現在、ここにいなければならない人は１人もいません。あなたは過去世のカルマのサイクルから切り離されたのです。あなたがここにいることを選んだのは、「新しいエネルギー」を生み出し、教え、そして単純に人生を楽しむためなのです。「明確さ」は、物事を真実の姿で見せてくれるでしょう。

さて、準備ができているすべてのシャーンブラのために、次のレベルへ移りましょう。これは良いものです。また、簡単なことです。この、次の旅へと進むのを望んでいるすべてのシャーンブラ

のために、ご存知のように、２００７年の９月１８日という、人類の意識のクォンタム・リープが急速に迫っています。最近、物事が不安定で、混沌として見えるのは、これが理由です。

繰り返して言いますが、これは祝福された出来事です。地球の終わりではありません。それはただ、あなたが知っていた意識が終わるというだけなのです。それは文字通り、新しい時代の始まりであり、「新しいエネルギー」のやり方の始まりなのです。それで、物事が現在、かなりシフトしているのです。

私たちはもう、時間にして６年ほど、あなたとワークしてきました。７年目に入ろうとしています。私たちの当初の使命は、あなた方からの当初の要請は、ここに降りて来て、個人的に、個々の覚醒を手助けすることでした。また、解放し、許容する間、ずっとあなた方を手助けすることでした。この解放と許容とは、覚醒にとって必要なものであり、切り離せないものです。解放とは、あなたが形作ったもののエネルギー的な構造を取り外すということです。

ある意味で、私たちのあなた方に対する奉仕は完了に近づいていると言えます。私たちはあなたから依頼されたことをしました。あなた方と２００７年の終わりまで、ともにいるという決意を表わしました。そして、その時点で私たちがこのような形であなたとワークを続けて行くかどうかは、基本的にはあなた次第です。あなたとワークする者は、天使たちや様々なグループが、常にいるでしょう・・・　常に。けれども、私たちとシャーンブラの間に組み立てたやり方は、独特のものです。

言ったように、私たちは２００７年の終わりまであなたとワークすることを決意しています。もしあなたが次のレベルへ進むことを選ぶなら、私たちはとどまるでしょう。私、トバイアスは個人的に、今からおよそ最大１０年間、とどまるでしょう・・・　それ以上はありません・・・　良く聞いておいて下さい。この日、私は１０年間という誓いを立てます。それ以上はありません。そこには・・・　これははっきりしています。これに関しては、「もしも」や、「それから」とか、「でも」はありません。私の地球上における身体は、すでに肉体を持っています。すでにその両親は気が狂いそうになっています。（聴衆、笑）　私は本当に長い間、地球に戻るのを望んできたのです。私は本当に・・・　私はあなた方に会いたいのです・・・　地球を懐かしく思っています・・・　人生が与えてくれるものを懐かしく思っています。

もし、シャーンブラが先へ進むのを選ぶなら、私は再び地球に戻るのを、遅らせるでしょう。しかし、先へ進むというのは、このようなことです。もう、箱から出る時です。椅子から立ち上がる時です。何かをする時なのです、シャーンブラよ。世界はそれを求めています。世界はそれを望んでいるのです。シャーンブラのエネルギーを集める時なのです。

私たちの側では、準備をしてきました。実際、クツミはこの点ではかなり先を行っていると言わざるを得ません。あなたの側の、あなた方の多くの者とワークをし、ただ、月に１度のシャウドではなく、シャーンブラを、力強く流れる表現へと実現するために、私たちの側では準備をしてきました。

もう、その時です、シャーンブラよ。私たちはずっと　ー　何と言うか　ー　これをほのめかしてきました。背中を押してきました。あなた方の中には、頭がおかしくなりそうな人もいました。それは、もう、教師になる時が来た、ということです・・・　作家に・・・　音楽家に・・・　劇作家に・・・　新しいテクノロジーの発明者に・・・　カウンセラーに・・・　施術師に・・・　ヒーラーに。

あの「薔薇の実」を、情熱を取り戻す時が来たのです。もはや、それについてただ、話をするだけではだめです。ただ、夢を見るだけではだめです。今のこの現実において、具現化し、表現する時が来たのです。

骨組みは、シャーンブラの可能性のレベルで創られました。つまり、それは　ー　何と言うか　ー　ある種の流れと、動きを伴う「新しいエネルギー」の構造であり、あなた方の地球上にある構造とは異なるものです。それはシャーンブラが、その内側で創造するための構造なのです。それを、シャーンブラのインキュベーター（孵卵器）、出産装置、シャーンブラの「子宮」と呼びましょう。それは、可能性のレベルで創られました。あなた方の現実レベルにおいて、若干のシャーンブラが面倒を見てきました。そして、それを生み出す時が来たのです。

それを生み出すのは　ー　何と言うか　ー　いまだに「古いエネルギー」の中にいる人々の反感を買うでしょう。それを生み出すのは　ー　何と言うか　ー　懐疑的になるシャーンブラもいるでしょう。ニュー・エイジの集団は、間違いなく疑念を持つでしょう。当然ながら、原理主義者たちも。このエネルギーには、恐ろしいことや、ぞっとするものは、何もありません。それは単に、シャーンブラのエネルギーが具現化する準備ができている、地球上で表現する準備ができているということなのです。

この子宮から、あなた方すべてがサポートを、豊かさを、創造性

を引き出すことができます。この子宮を、あなた自身の人生に、あなた独自の情熱を生み出す場に使うこともできます。今日、あなたが生み出した「明確さ」を持てば、何をすれば良いか、いつすれば良いか、どうやってすれば良いかが分かるでしょう。それから、その体験を実際にするのです。子宮から、あなたの試みるあらゆることに対する共時性が現れるのです。

ええ、私たちがここで、準備ができているシャーンブラにお願いするのは・・・　あなたに今、この地球であなたの「魂のワーク」をして下さい、ということです。あなたの「新しいエネルギー」の魂のワークです。するとあなたはパニックになり、言います。「でも、私はそれが何なのかが分かりません。」　ああ・・・「明確さ」です、シャーンブラよ、「明確さ」です。「明確さ」・・・　それはまるで、ずっと長いことそこに置かれていた古い品物の埃を払うようなものです・・・　埃を払うのです。内側の層に入って行くようなものです。多次元の層に入り、そこに本当はどんなエネルギーがあるかを見るのです。

あなたの情熱はそこにあります。あなたの魂のワークはそこにあります。ひょっとすると、あなたはそれを怖れていたのかもしれません。自分はそんな価値がないと思っていたのかもしれません。その場合には、クツミのクラスに行かなくてはならないでしょうね。（少々、笑）　ー　「何だって・・・　どっちみち、私は牛糞ってとこか？」　私たちは気に入りました。

もう出て行って、あなたのワークをする時です。伝道するということではありません。表現し、創造するということです。誰かを改宗させたり、変えようとするのではありません。あなたは彼らがいる場所に、やっていることを、そのままに敬意を払うのです。けれども、彼らは私たちが言ったように、あなたのもとへやって来るでしょう。その数はどんどん多くなるでしょう。たくさんの人が来るでしょう。あなたが創造するものを彼らもまた、体験したいのです・・・　それが本であっても・・・　音楽の作品であっても・・・　ビジネスであっても。

ああ、それから昨日、あなた方が聞いたように、マフラー（訳注：車の消音器）の修理工場を経営することですら、スピリチュアルになり得るのです。お分かりですか、それらはすべて、メタファーなのです。マフラーというのは、いくらか　ー　何と言うか　ー　人間が覚醒するプロセスにおいて、とても困難で、耳障りな排ガスをいくらか、消し去ってくれます。あなた方の中には、実際にマフラー工場を必要とする人もいます。というのは、それにより、あなたは象徴的な意味で、スピリチュアルなマフラー修理をすることにもなるからです。放出される排気ガスをいくらか、コントロールする必要があるのです。（さらに笑）

ワークショップを開かなければならないということではありません。絵でも良いのです。シャーンブラが描く絵にどれくらいのエネルギーが含まれると思いますか？　それは数学なのです。少しここで、明確にして下さい（clear）・・・　少しの間、明確にして下さい・・・　あなたのエネルギーを絵の中に入れて下さい・・・　あなたが見る絵です・・・　最近見た絵です。明確にして下さい・・・　ずっと深い根のレベルにあるエネルギーへと入って行って下さい。それは数学の系列であり、聖なる幾何学です。キャンパスに描かれた単なる色ではありません。ずっとそれ以上のものなのです。それはヒーリングかもしれません。別の現実の物語かもしれません。画家が、自らを癒す手段なのかもしれません。もっとたくさんのものが、そこにはあります。あなたが明確になったら、目に映るものを超えたものを見るでしょう。

シャーンブラよ、あなたが「魂のワーク」をする時です。私たちはお願いします　ー　カウルダーのわがままですが　ー　これについて、明日、説明するようにお願いします。彼は少々　ー　何と言うか　ー　これに関して、怖気づいているようです。けれども、もうその時なのです。彼もまた、明確になる時なのです。彼がこのことを皆とシェアする時なのです。

私たちは準備ができています。メタトロンの偉大な言葉をもって、質問です。「あなたはもう、準備ができていますか？　あなたは「新しいエネルギー」への準備ができていますか？　そして、簡単なやり方への準備ができていますか？」　（聴衆、「YES」と答える）　YES とはっきり言えない人のために言いますが、簡単であることを恥じないで下さい。私たちの側では、簡単であるか、難しいかということに、何の判断もありません。難しいことを選んでも、追加点はもらえません。（聴衆、笑いと拍手）　私たちの側では良い部屋はとれません。レストランで先に席に座ることもできません。また、私のコテージで特別な週末を過ごすこともできません。

実際のところ、あなたが難しいやり方を選ぶ時には、私たちはやれやれと、首を振ります。少し涙を流すこともあります。そうである必要はありません。神が、難しいやり方を選ぶ者に、より目をかけたり、愛情を注ぐことは、ありません。難しいやり方を選ぶ人は、通常は、文字通り、神とのコンタクトを失うのです。

ですから、シャーンブラよ、私たちには２年間の準備期間が残されています。それは恐ろしいことではありません。喜びに満ちたことなのです。これは何かを要求しているわけではありません。

あなたは取り残される（left behind）わけではありません。そんなことをするのは、他のグループの人たちです。（トバイアスが「レフト・ビハインド」（訳注：　全米でベストセラーを記録した、終末預言をテーマにした小説のシリーズ）の本について触れているので、聴衆、笑）

シャーンブラのテーブルには常に、あなたのための席があります・・・　常に・・・　常に・・・　たとえあなたが少しの間、立ち上がり、席を外してどこか別の場所へ行ったとしても。あなたが戻るのを選択する時にはいつでも、あなたのための席はあります。そして、私たちはいつでも、あなたに奉仕するためにそこにいるでしょう。

あなたは決してひとりではありません。なぜなら、あなたはシャーンブラだからです。

そして、そういうことなのです！
（And so it is!）

translator : mayumi

クリムゾン・カウンシルのトバイアスは、コロラド州ゴールデンのジェフリー・ホップにより提供されています。聖書のトビト記からのトバイアスの物語はクリムゾン・サークルのウェブサイトwww.crimsoncircle.comで見ることができます。トバイアスの資料は、世界中のライトワーカーとシャーンブラ達に、1999年８月（トバイアスが人類は破壊の可能性を脱して新しいエネルギーに入ったと話した時）以来、無償で提供されています。

クリムゾン・サークルは、新しいエネルギーに入る最初の人々に含まれる人間の天使の世界的なネットワークです。彼らがアセンション状態の喜びと挑戦を経験するに従い、彼らは他の人々の旅をシェアリングと世話とガイドによって支援します。毎月、7万人を越える訪問者がクリムゾン・サークル・ウェブサイトを訪れ、最新の資料を読み、自らの経験をディスカッションしています。

クリムゾン・サークルはコロラド州デンバー地域で毎月集まりがあり、そこでトバイアスはジェフリー・ホップを通して、最新の情報を提供します。トバイアスは、彼と天界のクリムゾン・カウンシルの他の存在達は実際には人間達をチャネルしていると述べています。トバイアスによれば、内側でそれを経験しながら、それを外側から見られるように、私達のエネルギーを読み、私達自身の情報を翻訳して私達に戻しています。クリムゾン・サークルの集会は一般に公開されていますが、予約をしていただいたほうがいいです。クリムゾン・サークルはその豊かさを世界中のシャーンブラの開かれた愛とギフトを通して受け取ります。

クリムゾン・サークルの究極の目的は、内なるスピリチュアルな目覚めの道のりを歩む人々に、人間のガイド、教師として奉仕をすることです。これは福音伝道の任務ではありません。むしろ内なる光は、人々をあなたの思いやりと世話を求め、あなたのドアステップに案内するのです。“剣の橋”の旅に船出しようとする比類なき、尊い人があなたのところにやって来る時、あなたはその瞬間に何をし、教えるべきかわかるでしょう。

もし、あなたがこれを読んでいて、真実と繋がりの感覚を感じるのなら、あなたは本当にシャーンブラです。あなたは教師であり、人間のガイドです。神性の種を、この瞬間に、あなたの内で花開かせ、そしていつもやって来させてください。あなたは決して一人きりではありません。世界中にファミリーがいて、あなたの周りの領域にも天使達がいるからです。